



第77回柏葉祭が開催されました。

今年度は、オープンスクールも兼ねての開催でした。
270名の中学生が参加してくれました。



暑い中での開催でしたが、
第1日目は、507名
第2日目は、641名
の来場者がありました。たくさんの方に
来ていただき、にぎやかな柏葉祭となり
ました。ありがとうございました。



飛騨市文化協会の皆様にも作品を出展していただきました。ありがとうございました。



地域課題解決型キャリア教育「吉高地域キラメキプロジェクト」

YCK PROJECT REPORT

第5号

地域をフィールドに多様な人とのつながりが価値ある学びをつくる

YCKプロジェクト 課外活動プログラム 「②飛騨の先輩に学ぼう(日本酒)」を実施しました!

このプログラムの開催に関して

このプログラムの目的は、飛騨の先輩方との交流を通して、飛騨の魅力を再発見することです。今回のテーマである「日本酒」は今年度初めての実施となりました。渡辺酒造店様は飛騨の日本酒の魅力を世界に発信している会社であり、飛騨の魅力をより深く学び、広い社会的視野を身に付けるためにより機会になると考え、この企画を実施しました。



「飛騨の先輩に学ぼう(日本酒)」

- ◆日 時: 令和7年6月22日(土)
- ◆場 所: 有限会社 渡辺酒造店
- ◆参加者: 2年生(9名)、3年生(3名)
- ◆講 師: 有限会社 渡辺酒造店 エンターテインメント部 三好こころさん、渡邊隆専務

酒蔵見学では、酒蔵を巡りながら製法の基本について紹介していただきました。タンクの中のをぞいて香りをかぐなど、普段は見ることができない蔵の隅々まで見学し、酒造りについて詳しく学ぶことができました。経営方針や仕事に対する向き合い方について楽しく興味深いお話を聞き、積極的に質問することができました。このプログラムに参加した生徒は「親がよく渡辺酒造店さんのお酒を飲んでいて、その製造過程を見てみたいと思った」、「世界的にも有名なお酒がどうやって作られているのか、また古川の伝統をもっと深く知りたい」という動機で参加を決めたようです。

飛騨の伝承文化をただ学ぶだけではなく、「見て」「聞いて」「香りをかぎ」「味わい(甘酒)」「感じる」ことができたため、日本酒や日本の食文化についてより深く学ぶことができました。地域の魅力発見と発展・継続・持続は、本校が推進する「吉高地域キラメキ(YCK)プロジェクト」の柱です。プログラムに参加した生徒たちが、地域の伝統文化伝承について考え、地域の方と交流することは、多様な人々と協働して学ぶ態度を育てることに繋がります。渡辺酒造店様、この度は貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。今年度は、飛騨の先輩に学ぶプログラムとして、「食」についても実施予定です。



生徒のワークシートから、感想・ふりかえりの一部を抜粋しました。

飛騨の伝統の酒造りについて学んだ!

2年生	2年生	3年生
<p>・普段は見ることができない酒が発酵する様子を見ることができて、とてもおもしろかったです。働いている方の酒造りに対しての熱意、「おいしいものを届ける」という思いを持ち続けながら、新しい挑戦をしていることなども知ることができて、とてもおもしろかったです。</p>	<p>・酒造りだけでなく、お酒をどう売なのか、どう宣伝するのかといった営業力についても知ることができてよかったです。みんなが笑顔で飲めるお酒が一番おいしいのだとわかりました。</p> <p>・日本酒造りのリアルな現場を見ることができてとても興味がわいた。お酒が美味しくなるように吉本新喜劇を聞かせているという発想がすごく面白くて、よい職場だと思いました。職業観が養われたと思う。おもしろかった。</p>	<p>・お酒は大人にならないと関われないと思っていましたが、甘酒や酒ケーキ、酒粕ピーナッツなど子どもでも食べられるようなものを体験させてもらいおいしかったので、将来お酒を飲むのが楽しみになりました。お酒造りの奥深さも知りました。また、楽しくお酒を作って、お酒を売れば、お客さんも笑顔になるという考えも素敵だと思いました。</p>

ご意見・ご感想などは、吉城高校・キャリア推進部までお問い合わせください。

4 質の高い教育をみんなに

11 住み続けられるまちづくりを

17 パートナシップで目標を達成しよう



← 課外活動プログラムの一覧はこちらから

☎ 0577-73-4555